



# 2014年3月期 第1四半期 決算説明テレフォン・カンファレンス

2013年8月6日

日本写真印刷株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也

**NISSHA**

Nissha Confidential Proprietary



## 本日のポイント

### 2014年3月期 第1四半期の実績

- 前四半期(2013/3期 Q4)比で大幅減収・損失拡大も、期初の想定を上回る着地
- デバイス(フォトリソ工法): タブレット向け需要が大幅に減少(Q4比)も、想定内
- デバイス(印刷工法): ゲーム機向けは想定を上回る
- 産業資材: ノートPC向け需要が低調

### 2014年3月期 第2四半期以降の見通し

- デバイス(フォトリソ工法): 加賀工場の立ち上げ(7月~)でボリューム増加に対応
- デバイス(印刷工法): ゲーム機向けは需要期を迎えて堅調に推移
- 産業資材: ノートPC向け需要の低迷に対して、ウルトラブックやスマートフォン向けにガラス転写や3D転写の市場投入を加速

### 2015年3月期に向けて

- デバイス: フォトリソ工法のお客さまポートフォリオ改善と、新技術の立ち上げを急ぐ
- 産業資材: 新製品・新技術の販売促進に引き続き注力

**NISSHA**

Nissha Confidential Proprietary



# 2014/3期Q1 デバイス需要減少が影響

2014年3月期 第1四半期(4月～6月)経営成績

(百万円)

		2013/3期Q1 実績	2013/3期Q4 実績	2014/3期Q1 実績	前年同期 (2013/3期 Q1)比	前四半期 (2013/3期 Q4)比
売上高		16,336	25,060	17,504	+7.1%	▲30.2%
営業利益		▲2,923	▲1,750	▲3,650	-	-
営業利益率		▲17.9%	▲7.0%	▲20.9%	▲3.0pt	▲13.9pt
経常利益		▲3,304	▲371	▲2,367	-	-
四半期純利益		▲3,484	▲569	▲2,704	-	-
事業別	産業資材	7,769	6,517	5,998	▲22.8%	▲8.0%
売上高	デバイス	4,301	13,699	7,331	+70.4%	▲46.5%
	情報コミュニケーション その他	4,264	4,844	4,174	▲2.1%	▲13.8%
事業別	産業資材	▲15	▲949	▲467	-	-
営業利益	デバイス	▲1,638	744	▲2,076	-	-
	情報コミュニケーション その他	9	125	▲118	-	-
	調整額	▲1,278	▲1,669	▲988	-	-

※2014/3期より、従来の全社費用の一部を新基準で事業に配賦しています。

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

2



## 事業別の採算性をより適切に測定 ～事業に配賦する費用の範囲を見直し

- 2014年3月期より、従来の全社費用の一部を新基準で事業に配賦

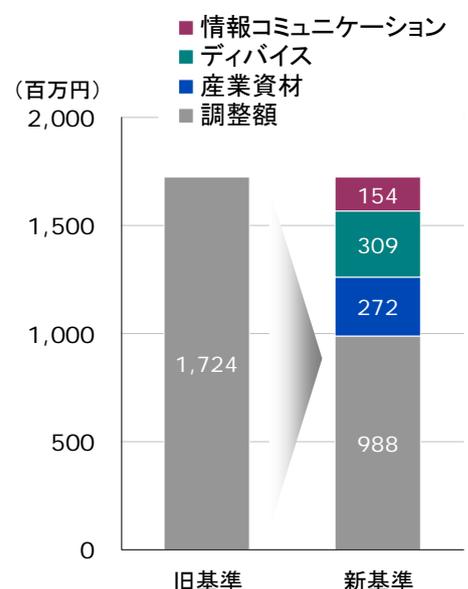
2014年3月期第1四半期

	旧基準	新基準
産業資材 営業利益	▲195	▲467
デバイス 営業利益	▲1,767	▲2,076
情報コミュニケーション その他 営業利益	36	▲118
調整額	▲1,724	▲988

●売上高の9.8%  
●R&D、IT関連、管理費用

●売上高の5.6%  
●R&D、IT関連費用

事業への配賦(2014/3期Q1)



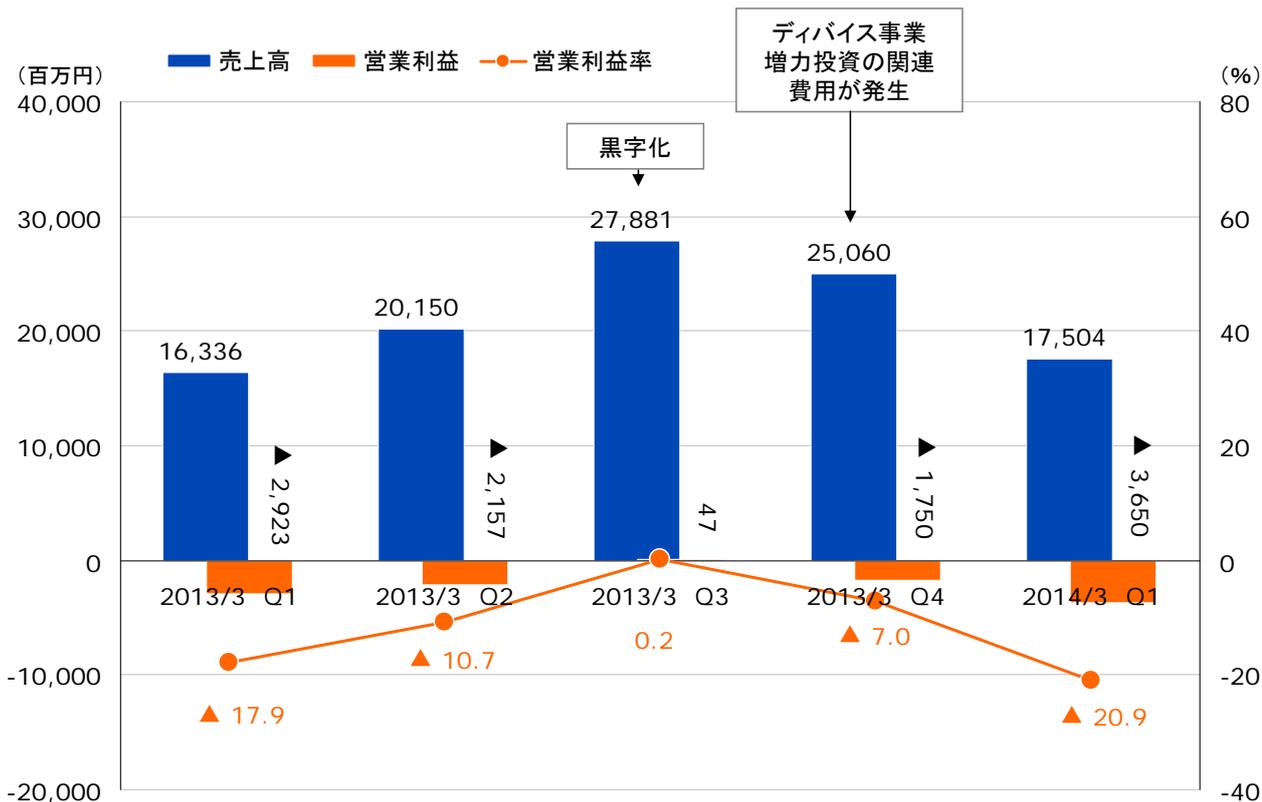
NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

3



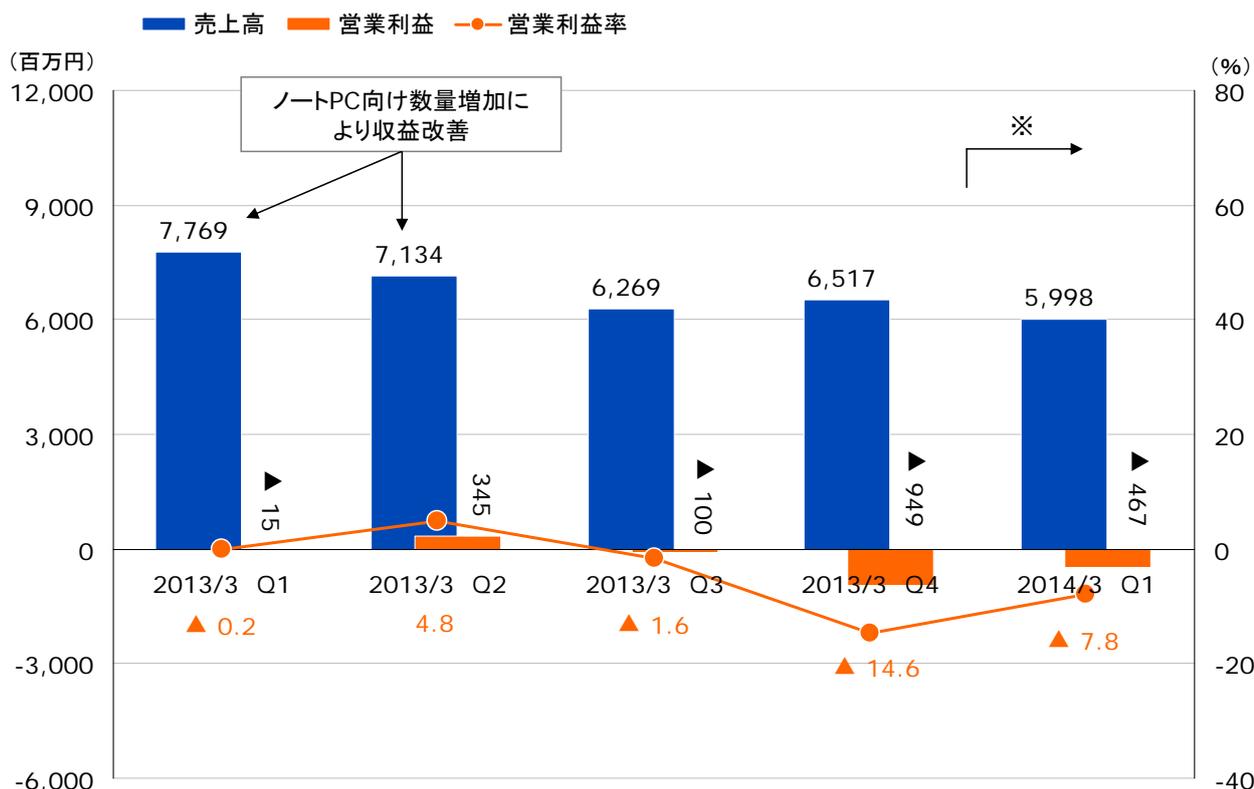
# 業績の推移(四半期)



Nissha Confidential Proprietary



# 産業資材 業績の推移(四半期)



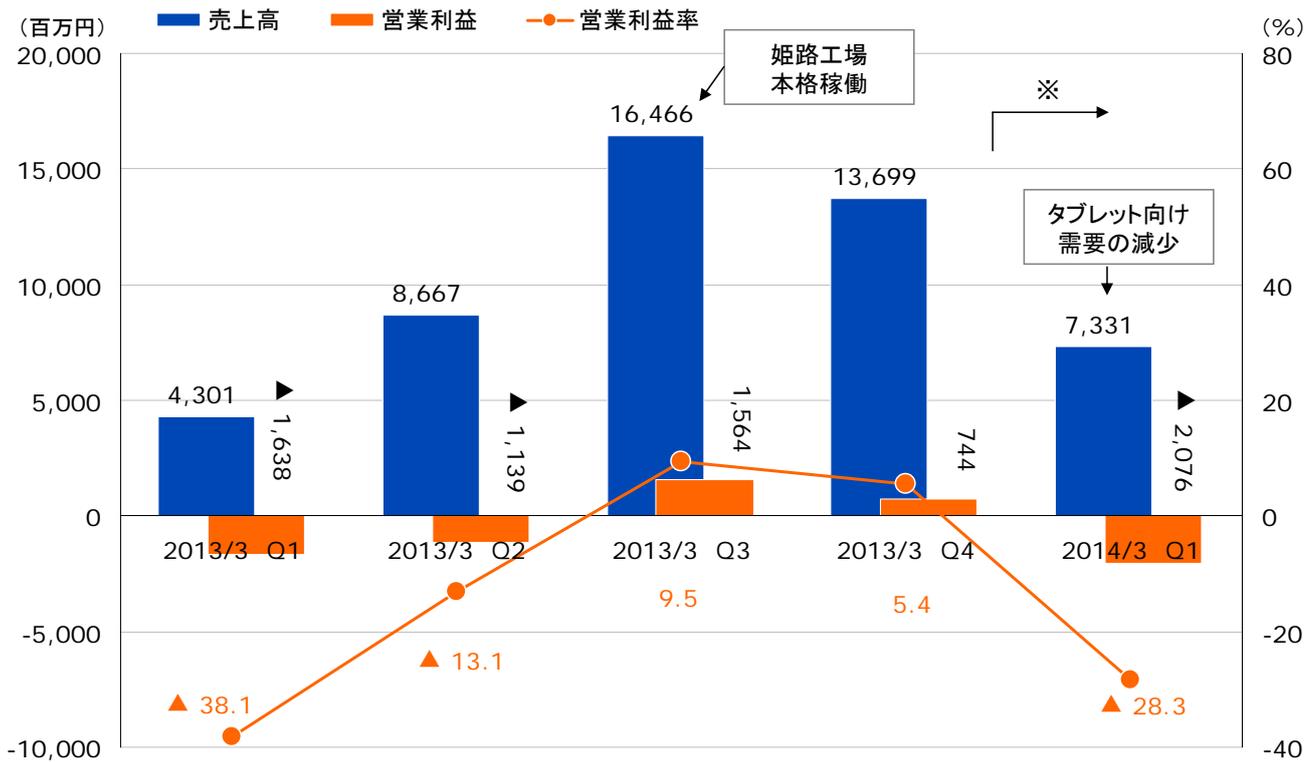
※2014/3期より、従来の全社費用の一部を新基準で事業に配賦しています。  
 (従来どおりの場合: 2014/3期Q1 営業利益▲195百万円 営業利益率▲3.3%)



Nissha Confidential Proprietary



# デバイス 業績の推移(四半期)



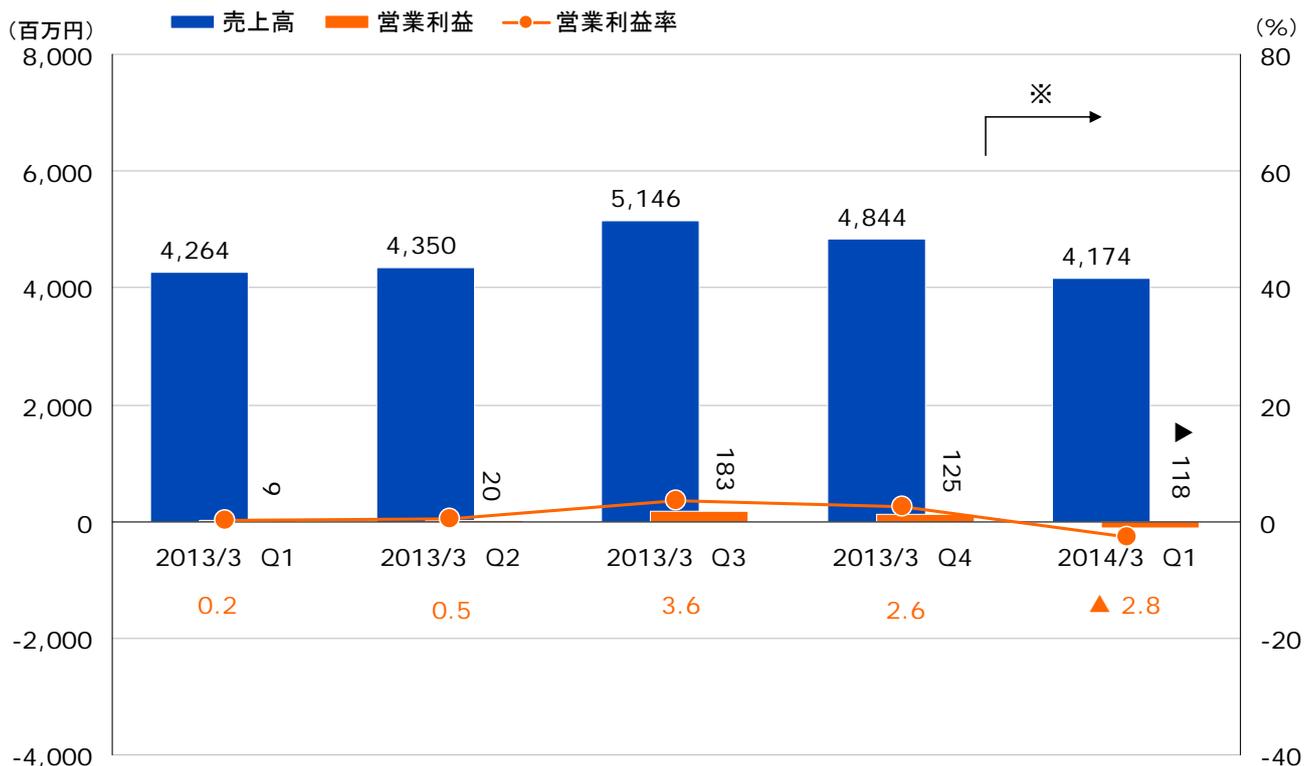
※2014/3期より、従来の全社費用の一部を新基準で事業に配賦しています。  
 (従来どおりの場合: 2014/3期Q1 営業利益▲1,767百万円 営業利益率▲24.1%)

Nissha Confidential Proprietary

6



# 情報コミュニケーションその他 業績の推移(四半期)



※2014/3期より、従来の全社費用の一部を新基準で事業に配賦しています。  
 (従来どおりの場合: 2014/3期Q1 営業利益36百万円 営業利益率0.9%)

Nissha Confidential Proprietary

7

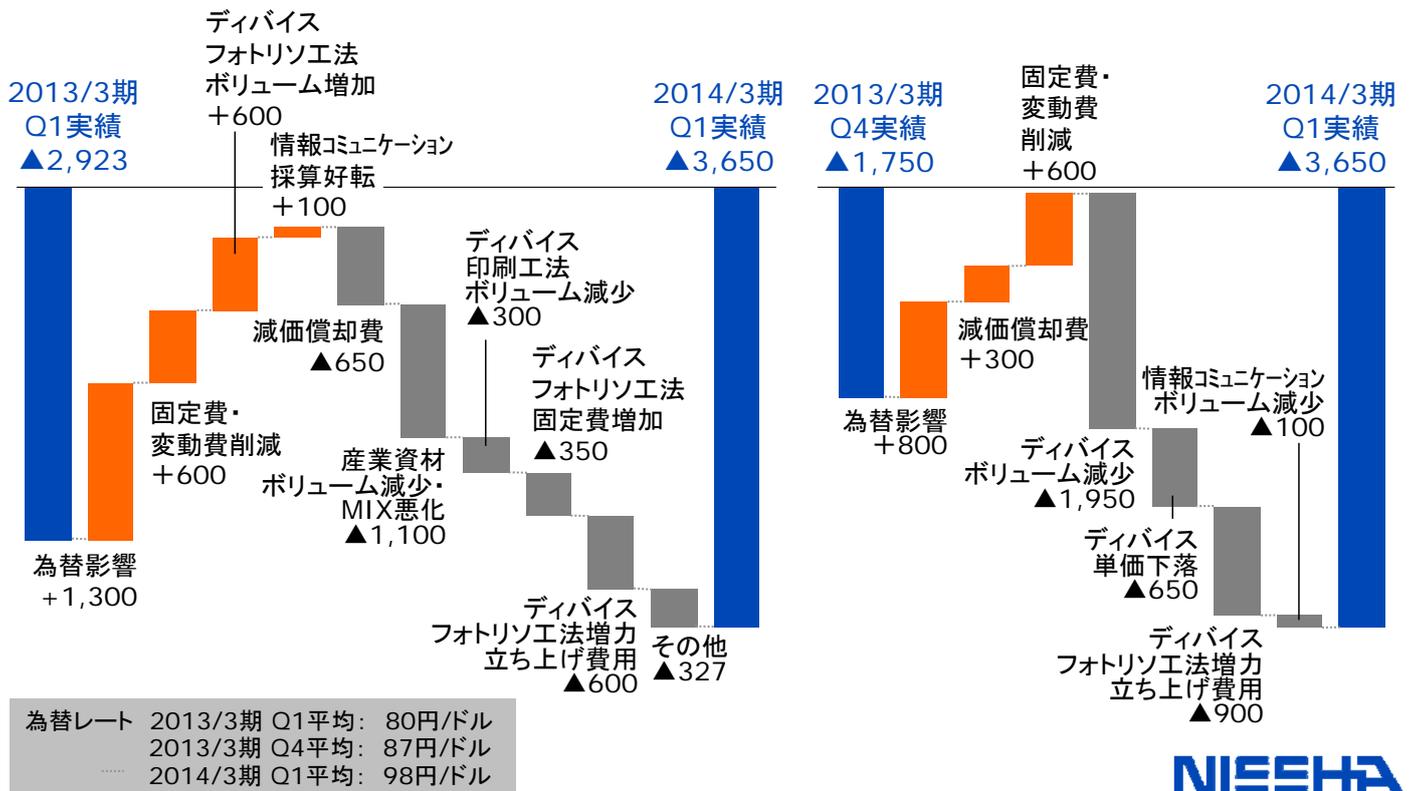
# 営業利益の増減要因



(百万円)

前年同期比(2013/3期Q1→2014/3期Q1)

前四半期比(2013/3期Q4→2014/3期Q1)



Nisseha Confidential Proprietary

# 2014/3期 ディデバイスが下期の収益回復を牽引



2014年3月期業績計画

(百万円)

	2013/3期実績	2014/3期H1計画	2014/3期H2計画	2014/3期計画(¥95/\$前提)	前期比
売上高	89,427	53,000	77,000	130,000	+45.4%
営業利益	▲6,783	▲3,500	7,500	4,000	-
営業利益率	▲7.6%	▲6.6%	9.7%	3.1%	+10.7pt
経常利益	▲4,643	▲3,300	7,700	4,400	-
当期純利益	▲5,438	▲4,000	7,000	3,000	-

事業別売上高	2013/3期実績	2014/3期計画	前期比
産業資材	27,689	28,500	+2.9%
デバイス	43,133	82,500	+91.3%
情報コミュニケーション その他	18,604	19,000	+2.1%



Nisseha Confidential Proprietary



ご清聴ありがとうございました。

# NISSHA

【お問い合わせ先】

日本写真印刷株式会社  
コーポレートコミュニケーション室IRグループ  
室長 谷口哲也

T 075 823 5144 (IRグループ直通)

NISSHA



参考資料  
(2013年5月10日公表資料より)

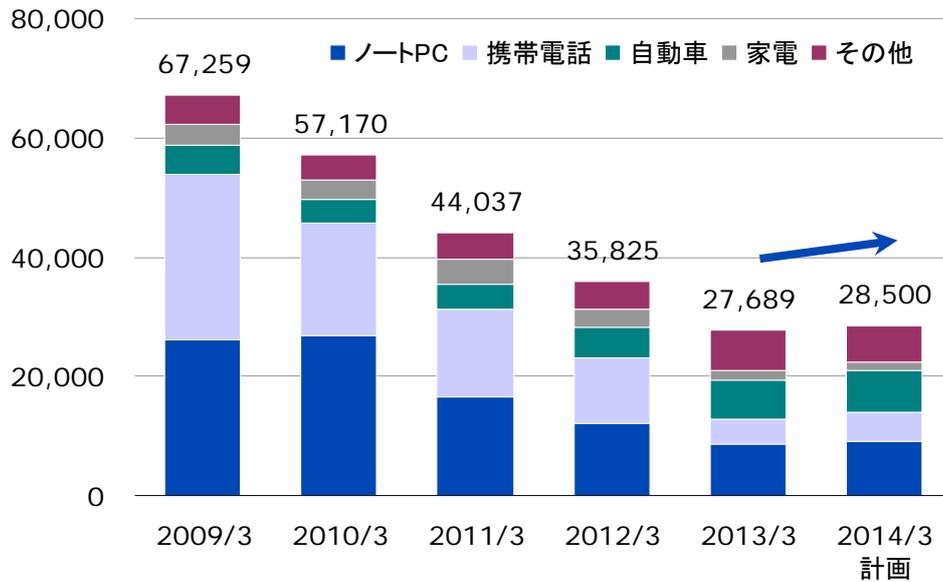
NISSHA



# 産業資材 新技術の投入で底打ちへ

産業資材 用途別売上高の推移

(百万円)



2014年3月期

●ノートPC: 3D転写による  
金属筐体の取り込み●携帯電話: ガラス転写に  
よる取り込み

■ノートPC	26,231	26,775	16,542	12,231	8,617	9,200
■携帯電話	27,606	18,996	14,642	10,838	4,265	4,700
■自動車	4,822	3,938	4,172	5,109	6,571	7,000
■家電	3,532	3,176	4,254	3,025	1,559	1,600
■その他	5,068	4,285	4,427	4,624	6,678	6,000

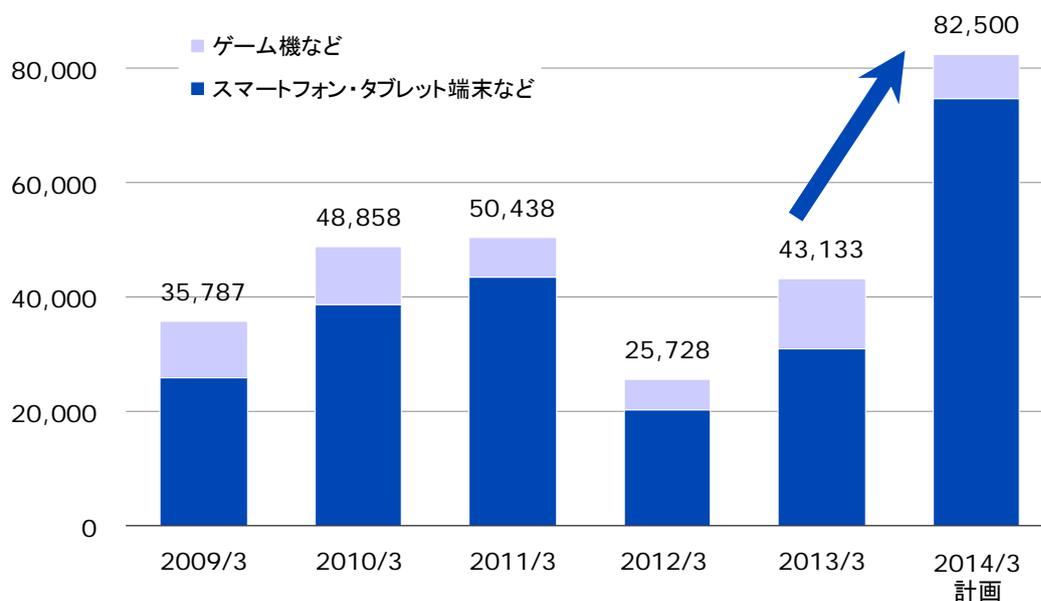
NISSHA



# デバイス フォトリソエ法のボリュームが増加

デバイス 用途別売上高の推移

(百万円)



■スマートフォン・ タブレット端末など	25,803	38,813	43,542	20,200	30,887	74,700
■ゲーム機など	9,984	10,046	6,897	5,530	12,245	7,800

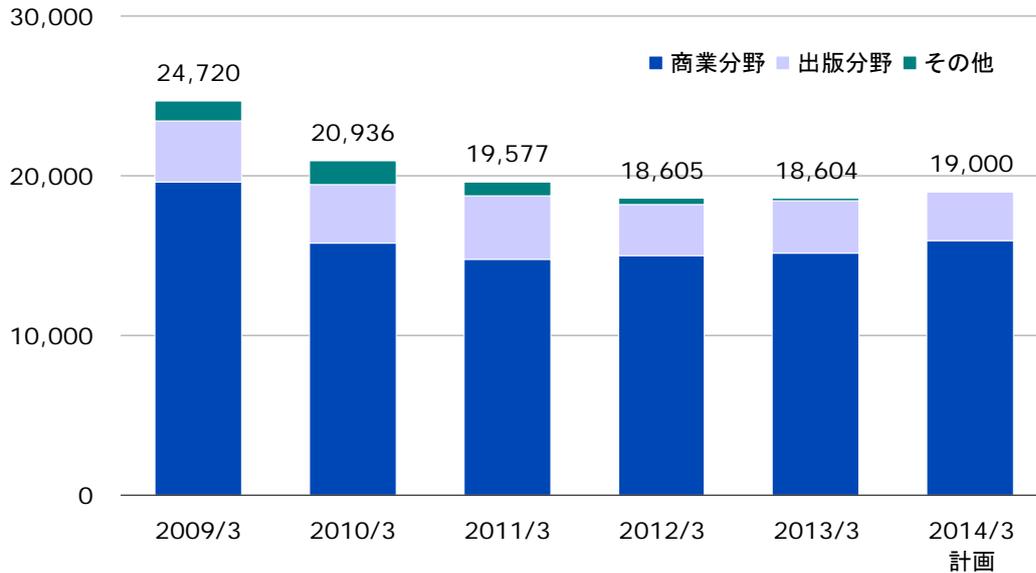
NISSHA



# 情報コミュニケーション 安定して推移

情報コミュニケーションその他 分野別売上高の推移

(百万円)



■ 商業分野	19,573	15,817	14,763	14,999	15,193	15,900
■ 出版分野	3,858	3,641	4,022	3,196	3,223	3,060
■ その他	1,290	1,479	792	411	190	40

※「その他」には情報コミュニケーション事業に含まれない不動産事業、人材派遣事業などの売上高を含みます。

**NISSHA**



## 免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などのさまざまな要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、すべて連結ベースとなっております。

**NISSHA**